

これからの

暮らしと家のことを 考えるための冊子

～自宅の将来を考えよう～

リフォーム
する

貸す

売る



川崎市では、子育て世帯へのゆとりある住まいの提供、住まいを活かした豊かな高齢期の実現を目指し、既存戸建住宅をはじめとした住宅ストックの活用・世代間循環の促進に取り組む「川崎市すまい・いかすプロジェクト」を展開しています。

また、住宅ストックの活用・世代間循環の促進等に取り組む住宅・まちづくり関連の法人・団体等を「川崎市すまい・いかすサポーター」として位置づけ、市との連携を強化し、取組を促進しています。



「川崎市すまい・
いかすプロジェクト」
ホームページ

目次

1. これからの暮らし方をイメージして、自宅の使いみちを考えよう
2. これからどんな暮らし方をしていきたいですか？
4. 自宅をリフォームして住み続けよう
8. 自宅を賃貸しよう
12. 自宅を売却しよう
15. 住み替え先を考えよう
16. 高齢者でも借りられるローンや市の助成金を活用しよう
16. — リバースモーゲージをご存知ですか？
18. — リフォーム工事などで利用できる助成制度もあります
20. 空き家のリスクを理解しよう
21. 住まいの悩みを相談しよう

これからの暮らし方を イメージして、 自宅の使いみちを考えよう

自身の暮らしにあった家に
住み替えたい？

愛着のある自宅に
住み続けたい？



川崎市では、少子高齢化が進み、ご自宅に夫婦やおひとりでお住まいのご高齢の方も増えています。

子どもが独立するなどのライフスタイルの変化や、自宅を建ててから年月が経ったことで、日々の管理が大変だったり、不具合が見つかったりと、困りごとが出てきていませんか？



多摩区の住宅地の様子

体力や暮らしに余裕があるうちに、これからの自分の暮らし方やご自宅の活用方法について考えましょう。リフォームや住み替えにはお金や労力がかかるため、高齢になるほど負担が大きくなってしまいます。

元気高齢者



元気で暮らしに余裕があるうちに自宅の将来を考えましょう。

要支援・要介護
高齢者



自立生活が困難になってからだと、住まいの将来を考えることも大変です。